

働

人の思いが

重なって

大きな大きな力になる。

前期（キラキラうまいこと話した）

働

イかようにも

人を動かす力。

・・・重いコトバ

後期（しんどい、やりきれん...ほんまのどこの話）

『働く力は、生きる力やっ。』

**隣の人を気にする。
予定が入る。
役割いがある。**



**知り合いが出来る。
作業と仕事の意味を知る。**

『社長を応援団長にする。』

「なんで、うちやねん？」

⇒ピカイチのレッテルを貼ってあげる♡

「メリットは何や？」

⇒会社が潰れない為の手を組んであげる♡

「ボランティアやらすんか？」

⇒働くことのプロフェッショナルを披露させてあげる♡

「儲かるんか？」

⇒色んな人が出入りする景気のええ会社にしてあげる♡

『私の周りに居る、課長と係長』

もうひとり、おらんか？

要らん布団あるんやけど、要るか？

聞きたいのは、名前やない。
聞きたいのは、課題やない。
やれる事は何や？やれん事は何や？

わざわざ、声かけ。
わざわざ、気かけ。
わざわざ、他人へ。
わざわざ…多いやんけ。

返事できるんか？

めんどくさい事は無しや。
わしらは仕事しとるんや。

『結局、社長より隣の同僚。』



企業を見つめる。。。。

ベースづくり／社長 空間づくり／課長 現場づくり／同僚



『TEAM 困救』

時代の流れと共に

地域の「困りごと」は見えづらく、そしていつの間にかそれは「諦めごと」になり始めている。

私たち‘働きもん’は、そんな地域の困りごとを救うチームである。

誰が困っても解決できる地域へ・・・

そんな事を目指す我らは・・・Team 困救

『世界の中心は福祉やないで。』

「相談」に「窓口」がある。

「相談」で「給料」が出る。

僕は、目の前の人を「知る」責任がある。

僕は、この人を「**知りたい**」と思い続ける気持ちがある。

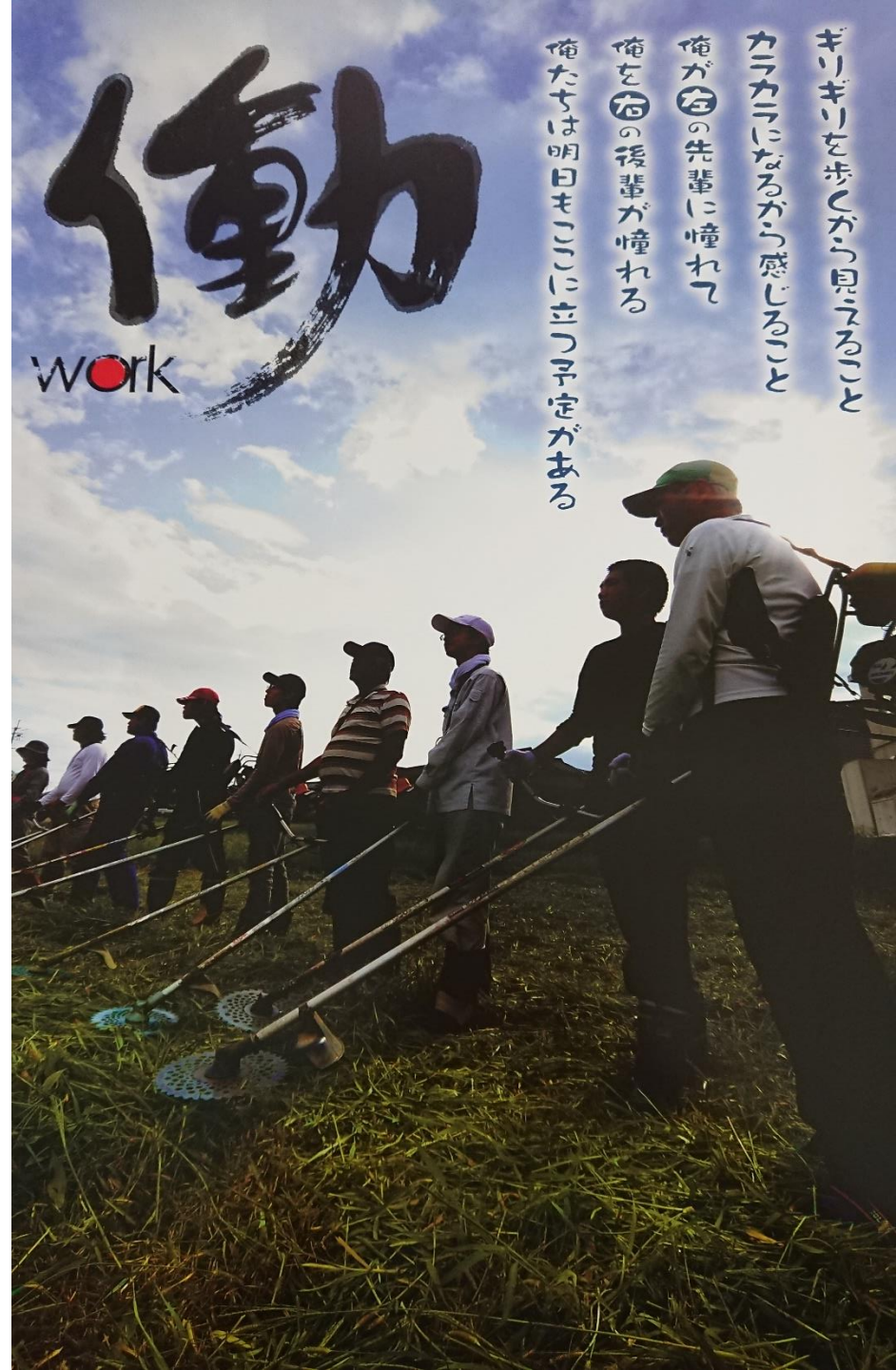
難しい事は分らん。

けど、目の前のこの人は、同じ地域で生きる人なだけ。

Team困救 代表

『 職長からの学び。』

- ・絶対に、飛躍しない。
- ・見えんもんを大事にする。
- ・愛が必要な人の隣には、必ず一人分のスペースがある。
- ・キラキラしない。大事に生きる。



「明日も気張ろ」

